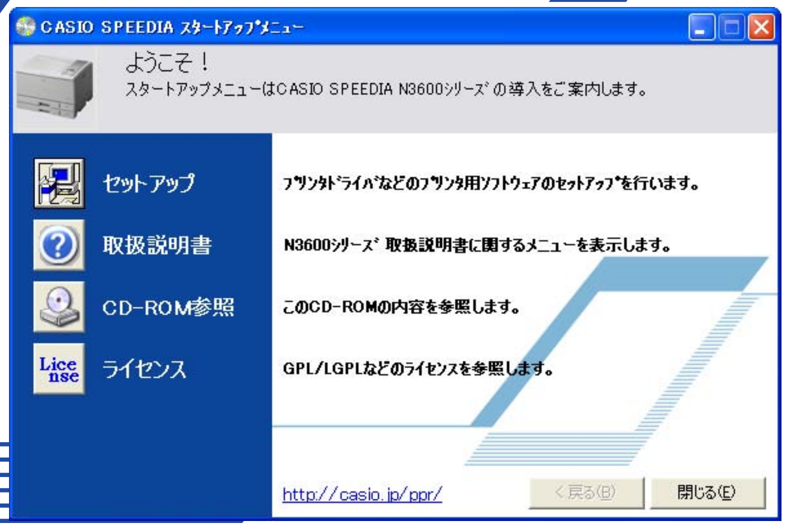
SPEEDIA N3600シリーズ

ユーザーズマニュアル セットアップ編

コンピュータにプリンタドライバや、各種ソフトウェアを
セットアップする方法が記載されています。



T-945P-5D
MA1107-E　2011年7月23日　第5版発行

CASIO®

目次

本書中のマークと表記について

マークについて

本書では、以下のマークによってご注意いただきたい重要事項や、取り扱い上の補足説明を記載しています。
マークの付いている記述は、必ずお読みください。

注意 この記載に従わずに誤った取り扱いをすると、プリンタが故障することが想定される内容を記載しています。

ポイント 取り扱い上の補足説明や、ご確認いただきたいことを記載しています。

関連した内容の参照先を示しています。

この色の項目をクリックすると、該当するページを参照できます。（元の画面に戻りたいときは Acrobat Reader または Adobe Readerの「前の画面」ボタンをクリックします。）

表記について

本書では、コンピュータのオペレーティングシステムを以下のように省略して記載する場合があります。

＜正式名称＞

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 日本語版
Microsoft® Windows Vista® 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 日本語版
Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版

＜省略記載＞

Windows 98
Windows 2000
Windows Me
Windows XP
Windows Server 2003
Windows Vista
Windows Server 2008
Windows 7
総称する場合は「Windows」と記載する場合があります。
併記する場合は「Windows 98/2000/Me/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7」のように「Windows」を省略する場合があります。

Windowsの画面について

本書に掲載のWindows画面表示は、特に指定がない限りWindows XPの画面を例に説明しています。

コンピュータのセットアップ

1. はじめに

プリンタに同梱のCD-ROMには、プリンタをご使用いただくために必要なプリンタドライバなどの各種ソフトウェアおよび取扱説明書が収められています。

プリンタをご使用いただくためには、プリンタドライバのセットアップが必要です。☞ 6. セットアップの実行（11 ページ）

CD-ROMをコンピュータにセットし、以下の手順および画面の指示に従ってプリンタドライバと、ご希望のソフトウェアをセットアップしてください。

セットアップを完了すると、コンピュータの再起動が必要になる場合があります。実行中のアプリケーションを全て終了してからセットアップを開始してください。

2. ソフトウェアの導入

CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。

Windows Vista/7の場合、図3-2が表示されることがあります。「startup.exe の実行」をクリックします。

しばらく待つとスタートアップメニュー（図3-1）が表示されます。（しばらく待っても、自動的にスタートアップメニューが表示されない場合には、エクスプローラなどからCD-ROMドライブを表示し、Startup.exeを実行してください。）

USBケーブルを使ってプリンタをご使用いただく場合のご注意

- USB を使用できる OS 環境は、Windows Me/2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 がプレインストールされたコンピュータまたはクリーンインストールされたコンピュータに限ります。
  その他の環境や、アップグレードしたOS環境では正しく動作しません。
- OSの起動中や、プラグ・アンド・プレイの検索・設定中、印刷中にUSBのプラグの抜き差しを行わないでください。
- USBプラグの抜き差しは、十分な間隔（5秒程度）をおいて行ってください。
- USBハブを経由してプリンタとコンピュータを接続すると、正しく動作しない場合があります。
  このようなときは、コンピュータとプリンタを直接接続してください。
- USBケーブルを接続しても、コンピュータが反応しない場合には、コンピュータ、プリンタの順に電源を入れ直し、USBケーブルを接続し直してください。
- USBの仕様により、複数のUSBデバイスを接続すると印刷速度が低下する場合があります。
- USBセットアップしたプリンタのポートを変更しないでください。同じプリンタを使用して再度USBセットアップを行うとプリンタを検出できなくなることがあります。その場合はプリンタドライバをアンインストールして再度インストールしてください。

3. スタートアップメニュー

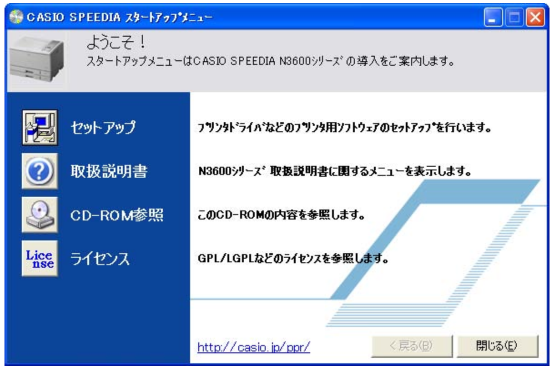


図3-1



図3-2

スタートアップメニューでは、CD-ROMに収録の各ソフトウェアの導入をご案内します。
ご希望の項目のボタンをクリックします。

● セットアップ

プリンタ用ソフトウェアをセットアップします。☞ 4. セットアップ（7 ページ）

● 取扱説明書

取扱説明書の表示・インストールをします。☞ 5. 取扱説明書（10 ページ）

● CD-ROM参照

CD-ROMのフォルダを表示します。

● ライセンス

GPL/LGPLなどのライセンスを参照します。

4. セットアップ

スタートアップメニューの「セットアップ」ボタンをクリックすると、画面（図4-1）を表示します。セットアップするソフトウェアの組み合わせを選択してください。各ソフトウェアの概要については次ページをご覧ください。

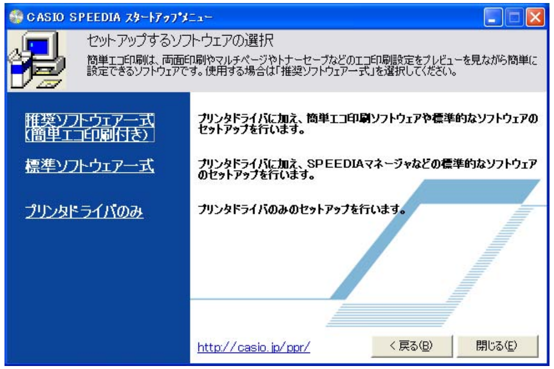


図4-1

● 推奨ソフトウェア一式（簡単エコ印刷付き）

セットアップタイプ「標準」を選んだ場合、次のソフトウェアをセットアップします。

- •プリンタドライバ　・Copy Guard system files
- •SPEEDIAマネージャ　・REPORT HOLDER for SPEEDIA
- •簡単エコ印刷プリンタ　・エコログ集計ツール

セットアップタイプ「カスタム」を選ぶと、次のソフトウェアを追加することができます。

- •ハードディスクツール（親展ジョブ操作ツール）

● 標準ソフトウェア一式

セットアップタイプ「標準」を選んだ場合、次のソフトウェアをセットアップします。

- •プリンタドライバ　・Copy Guard system files
- •SPEEDIAマネージャ　・REPORT HOLDER for SPEEDIA
- •エコログ集計ツール

セットアップタイプ「カスタム」を選ぶと、次のソフトウェアを追加することができます。

- •ハードディスクツール（親展ジョブ操作ツール）

● プリンタドライバのみ

セットアップタイプ「標準」を選んだ場合、プリンタドライバをセットアップします。
セットアップタイプ「カスタム」を選ぶと、次のソフトウェアを追加することができます。

- •Copy Guard system files　・SPEEDIAマネージャ

本CDは次のソフトウェアを収録しています。

●プリンタドライバ

Windows用プリンタドライバです。Windows環境での印刷にはプリンタドライバが必要です。

●Copy Guard system files

プリンタドライバに、コピーガードを付加した印刷ができる機能を追加します。

●SPEEDIAマネージャ

プリンタ監視ツールです。プリンタの状態（用紙補給／紙詰まりなど）を画面に表示することができる機能を追加します。

●REPORT HOLDER for SPEEDIA

印刷文書を一度保持して、印刷前にデータを確認したり、データを再構成して印刷できる機能を追加します。また、簡単エコ印刷を行うために必要となります。

簡単エコ印刷は、印刷ページをプレビューし、プレビュー画面にて印刷イメージを確認しながら、両面印刷、マルチページやトナーセーブなどの設定を行って印刷を行うソフトウェアです。

●簡単エコ印刷プリンタ

簡単エコ印刷を行うためのプリンタドライバです。

●エコログ集計ツール

エコログ集計ツールは、プリンタに蓄積されたエコ関連のログ情報（エコログ）をプリンタから取得し、表示／印刷／CSV出力を行うためのソフトウェアです。消費電力・CO^2 換算値・合計印刷枚数・用紙サイズ別印刷枚数・両面利用率・マルチページ利用率・トナーセーブ利用率などを一覧表示します。資源削減の毎月の目標設定と状況管理を容易に行うことができます。

●ユーティリティ　ハードディスクツール

プリンタ内蔵のハードディスク（オプション）に保存されている親展印刷や試し刷りの印刷ジョブファイルを削除するためのソフトウェアです。（これらの印刷ジョブファイルは自動的に消去されますので、通常このソフトウェアを使用する必要はありません。）

●CP-LPR（Windows 98/Meのみ）

Windows 98/MeでLAN接続されたプリンタに対し、LPRプロトコルによりリモート印刷を行うためのツールです。

セットアップするソフトウェアの選択を行うと図4-2を表示します。

Windows Vista/7の場合、図4-2を表示する前にユーザアカウント制御画面（図4-3）が表示されることがあります。「続行」をクリック、または管理者アカウントのパスワードを入力してセットアップを実行してください。

この後の操作については ☞ 6. セットアップの実行（11 ページ）をご覧ください。

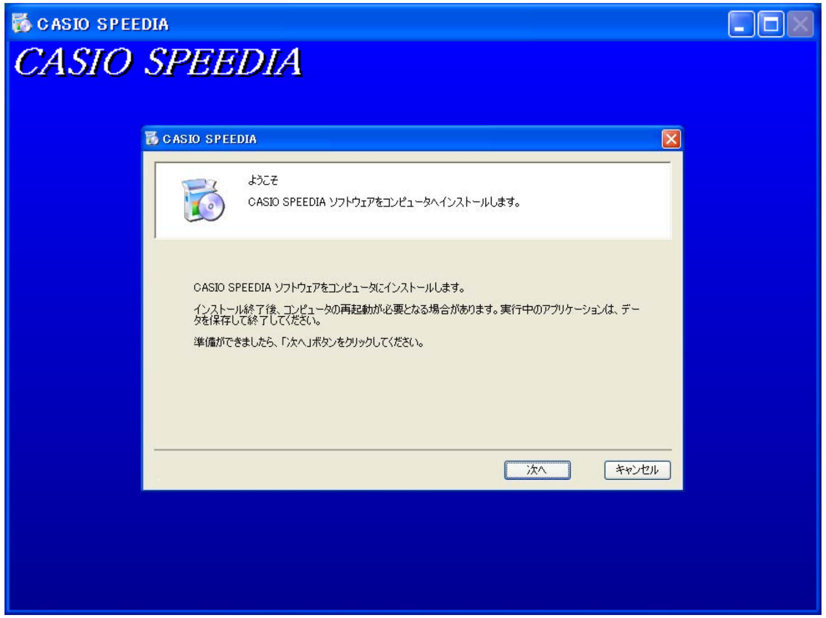


図4-2



図4-3

5. 取扱説明書

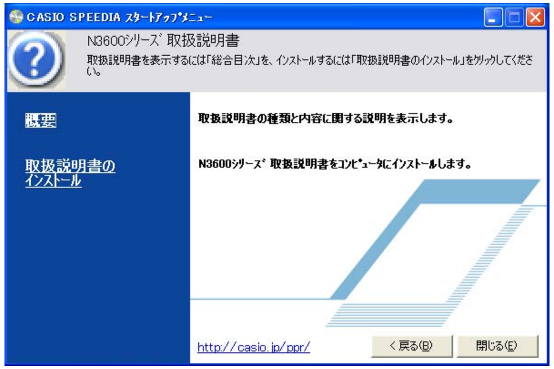


図5-1

スタートアップメニューの「取扱説明書」ボタンをクリックすると、選択画面（図5-1）を表示します。

● 概要

取扱説明書の種類と内容に関する説明を表示します。

● 取扱説明書のインストール

取扱説明書をコンピュータにコピーするには、「取扱説明書のインストール」をクリックします。
ウィザードが表示されたらダイアログボックスのメッセージに従ってインストールします。

ポイント　取扱説明書を参照するには、Adobe Acrobat ReaderなどのPDF文書を表示するビューアが必要です。

6. セットアップの実行

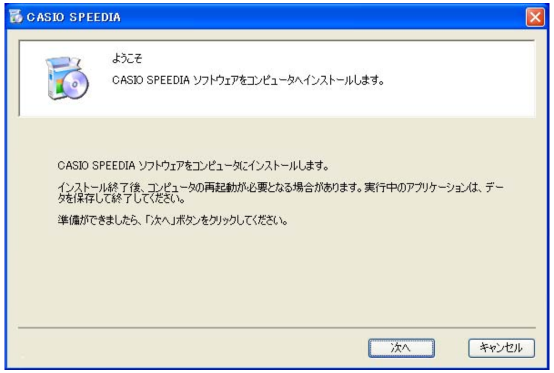


図6-1



図6-2



図6-3

スタートアップメニューの「セットアップするソフトウェアの選択」から画面（図6-1）を表示します。
メッセージに従って各項目を設定し、「次へ」ボタンをクリックして進行します。

●セットアップの開始

画面（図6-1）が表示されたら、「次へ」ボタンをクリックして次の画面に進みます。

●使用許諾契約

画面（図6-2）が表示されたら、ソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。
契約書の内容に同意いただける場合は「同意する」を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。

●セットアップタイプ

セットアップタイプを選択します。
通常は「標準」を選択して「次へ」ボタンをクリックし、☞ ●インストール内容の確認（13 ページ）へ進みます。
「カスタム」を選択したときは、「セットアップするソフトウェアの選択」に応じた「インストールするプログラムの選択」へ進みます。

●インストールするプログラムの選択

「推奨ソフトウェア一式」を選んだ後「カスタム」を選択すると図6-4の表示となります。
チェックボックスを操作して、セットアップするプログラムを追加または削除します。「次へ」ボタンで「●インストール内容の確認」へ進みます。

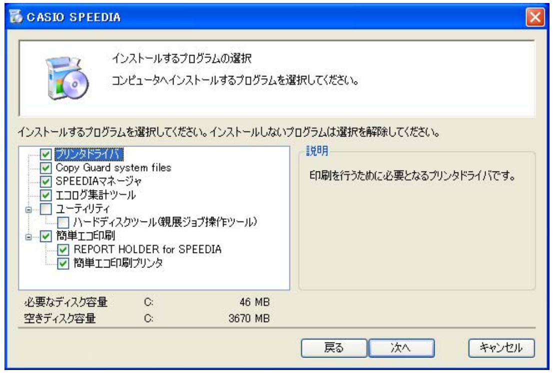


図6-4

「標準ソフトウェア一式」を選んだ後「カスタム」を選択すると図6-5の表示となります。
チェックボックスを操作して、セットアップするプログラムを追加または削除します。「次へ」ボタンで「●インストール内容の確認」へ進みます。

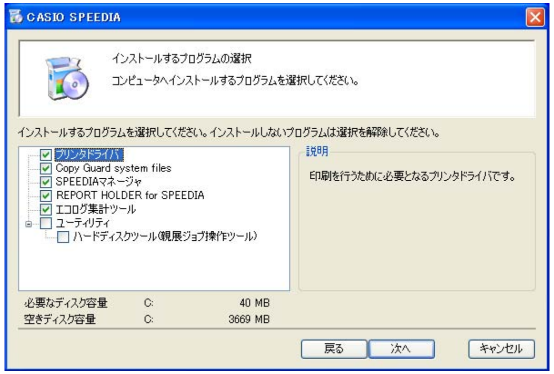


図6-5

「プリンタドライバのみ」を選んだ後「カスタム」を選択すると図6-6の表示となります。
チェックボックスを操作して、セットアップするプログラムを追加または削除します。「次へ」ボタンで「●インストール内容の確認」へ進みます。

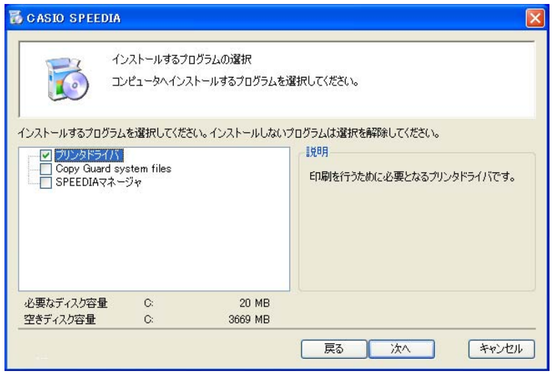


図6-6

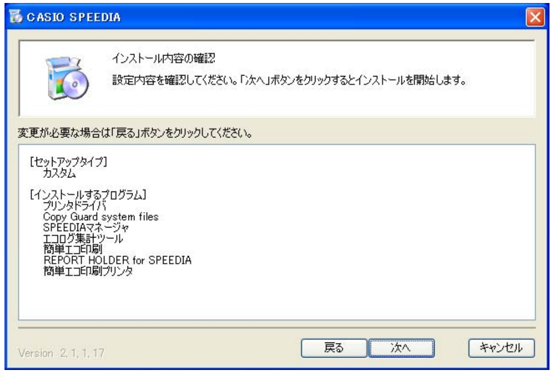


図6-7

●インストール内容の確認

設定した内容を確認してください。
「次へ」ボタンをクリックするとインストールを開始します。

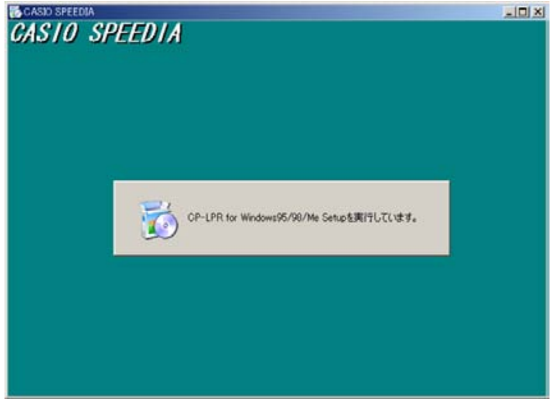


図6-8



図6-9

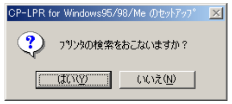


図6-10

●CP-LPR　セットアップ

CP-LPRはWindows 98/Me専用のソフトウェアです。
Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 では Windows 標準の Standard TCP/IP Portをご使用ください。CP-LPRのインストールを行わない場合は **●プリンタドライバ　プリンタの選択（16 ページ）**へ進みます。

CP-LPRのセットアップが開始すると図6-8が表示されます。

ポイント　図6-8から図6-13の画面は、Windows 98/Meでセットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「インストールするプログラムの選択」画面で「CP-LPR for Windows95/98/Me」選択時に表示されます。

「Readme.txt を読みますか？」（図 6-9）が表示されたら、「はい」ボタンをクリックします。メモ帳などのアプリケーションでReadme.txtが開きます。読み終わったらReadme.txtを閉じます。

「プリンタの検索をおこないますか？」（図 6-10）が表示されたら、「はい」ボタンをクリックします。（プリンタの検索はセットアップ後も行うことができます。）
使用するLANに接続されたプリンタの電源スイッチをONにして、プリンタのIPアドレスを確認します。IPアドレスは「ネットワーク設定印刷」**ユーザーズマニュアル ネットワーク編 1.4 ネットワーク設定印刷について（17ページ）**で確認してください。

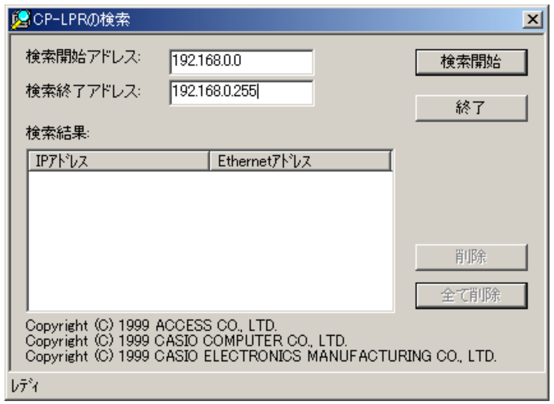


図6-11

●CP-LPR　CP-LPRの検索

「CP-LPRの検索」（図6-11）が表示されます。「検索開始」ボタンをクリックします。



図6-12

● **CP-LPR　検索完了**

「検索完了」（図6-12）が表示されます。「OK」ボタンをクリックします。

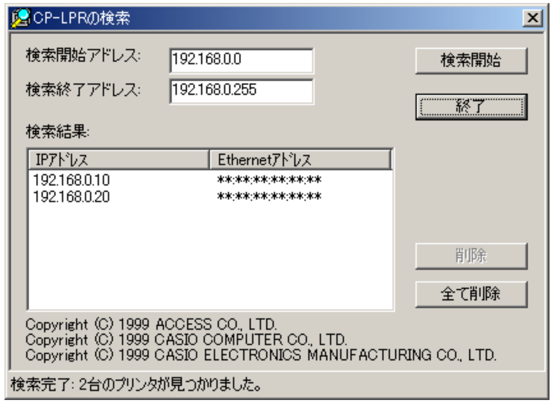


図6-13

● **CP-LPR　セットアップ完了**

「CP-LPRの検索」（図6-13）に戻ります。「検索結果」に使用するプリンタのIPアドレスが表示されていることを確認します。「終了」ボタンをクリックしてCP-LPRのセットアップを終了します。



図6-14

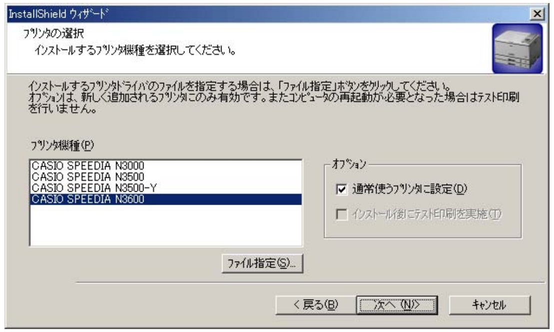


図6-15

●**プリンタドライバ　プリンタの選択**

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7は図6-14、Windows 98/Meは図6-15が表示されます。

使用するプリンタ機種を選択し、Windows 98/Meはオプションを設定して「次へ」ボタンをクリックします。

ポイント
図6-14から図6-20の画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「インストールするプログラムの選択」画面で「プリンタドライバ」選択時に表示されます。



図6-16

● プリンタドライバ　印刷設定画面の選択

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 では図 6-16 が表示されます。Windows 98/Meでは表示されません。

プリンタドライバの各種設定を行う画面を「簡単UI」「標準UI」から選択して「次へ」ボタンをクリックします。

簡単UI

通常よく使用する設定だけを表示した画面です。印刷書式やアイコンをクリックするだけで簡単に設定できます。

標準UI

プリンタドライバのすべての機能を表示した画面です。簡単UI で設定できないプリンタドライバの詳細な機能を使用する場合や、N5/N5000/N6000 など従来のプリンタドライバと同様の設定画面で操作する場合、標準UI を使用します。



図6-17

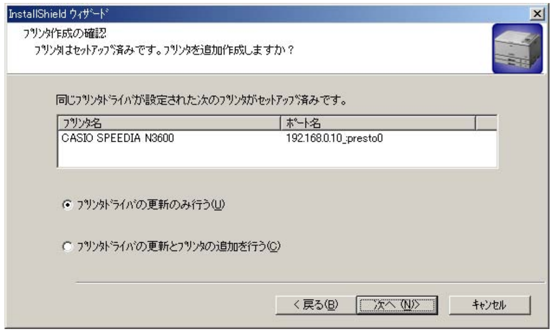


図6-18

●プリンタドライバ　プリンタ作成の確認

セットアップ済みのプリンタをコンピュータにセットアップする場合は、プリンタの作成を確認する画面が表示されます。(Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 は図 6-17、Windows 98/Meは図6-18)

「プリンタドライバの更新のみ行う」か、「プリンタドライバの更新とプリンタの追加を行う」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7では「プリンタドライバの更新のみ行う」を選択して「次へ」ボタンをクリックするとプリンタドライバの更新を開始します。

Windows 98/Me では「プリンタドライバの更新のみ行う」を選択して「次へ」ボタンをクリックするとファイルコピーの開始 **●ファイル コピーの開始（56 ページ）** へ進みます。

「プリンタドライバの更新とプリンタの追加を行う」を選択して「次へ」ボタンをクリックするとセットアップ方法の選択へ進みます。



図6-19

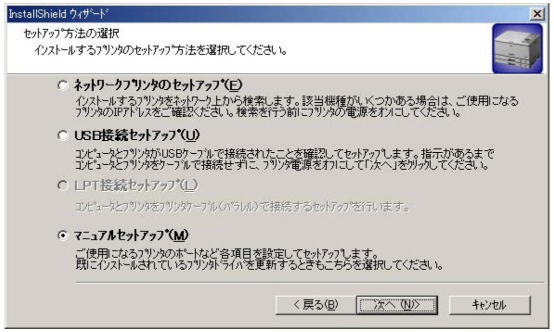


図6-20

●プリンタドライバ　プリンタセットアップ方法の選択

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7は図6-19、Windows 98/Meは図6-20が表示されます。プリンタとコンピュータの接続方法によって、セットアップ方法が異なります。セットアップ方法を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

各セットアップ方法での操作は下記ページをご覧ください。

☞ 7. ネットワークセットアップ（Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7）（30 ページ）
☞ 8. ネットワークプリンタのセットアップ（Windows 98/Me）（34 ページ）
☞ 9. USB セットアップ（Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7）（39 ページ）
☞ 10. USB接続セットアップ（Windows Me）（42 ページ）
☞ 11. マニュアルセットアップ(Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7)（50 ページ）
☞ 12. マニュアルセットアップ（Windows 98/Me）（54 ページ）

プリンタドライバのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。

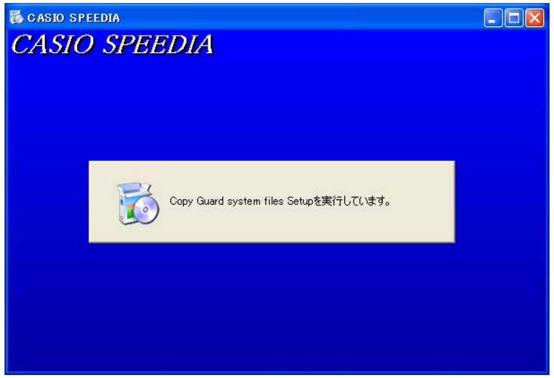


図6-21

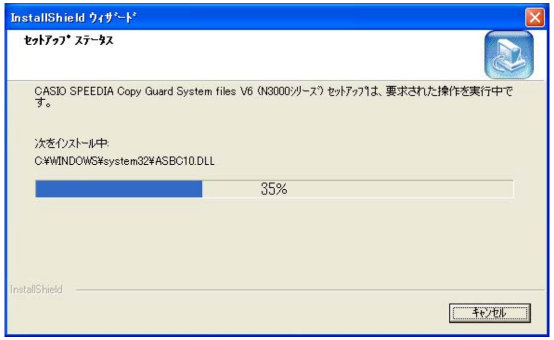


図6-22

●Copy Guard system files　セットアップ

Copy Guard system filesのセットアップを開始します。
図6-21、図6-22が表示され、Copy Guard system filesのセットアップは終了します。

ポイント 図 6-21、図 6-22 の画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「インストールするプログラムの選択」画面で「Copy Guard system files」選択時に表示されます。

Copy Guard system files のセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。

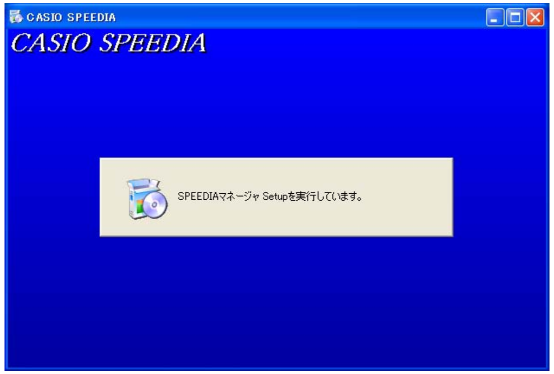


図6-23

● SPEEDIAマネージャ　セットアップ

SPEEDIAマネージャのセットアップを開始します。

> ポイント 図6-23から図6-24の画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「インストールするプログラムの選択」画面で「SPEEDIA マネージャ」選択時に表示されます。

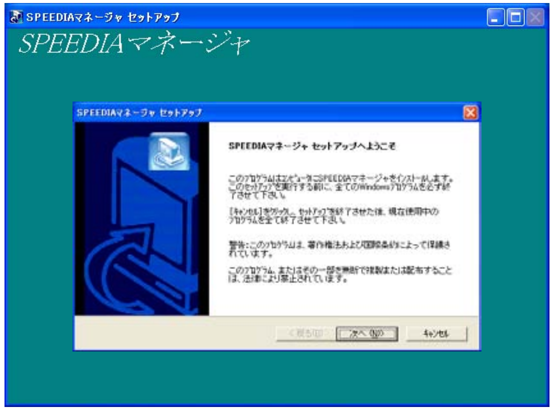


図6-24

● SPEEDIAマネージャ　セットアップへようこそ

図6-24が表示されたら「次へ」ボタンをクリックします。



図6-25

● SPEEDIAマネージャ　インストール先の選択

ソフトウェアのファイルをコピーするフォルダを選択して、「次へ」ボタンをクリックします。（必要なファイルは、指定したフォルダ以外のシステムフォルダなどにもコピーされます。）

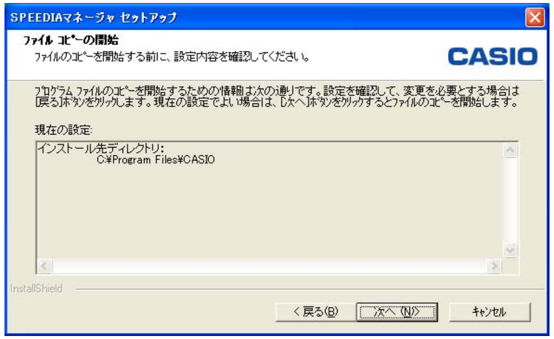


図6-26

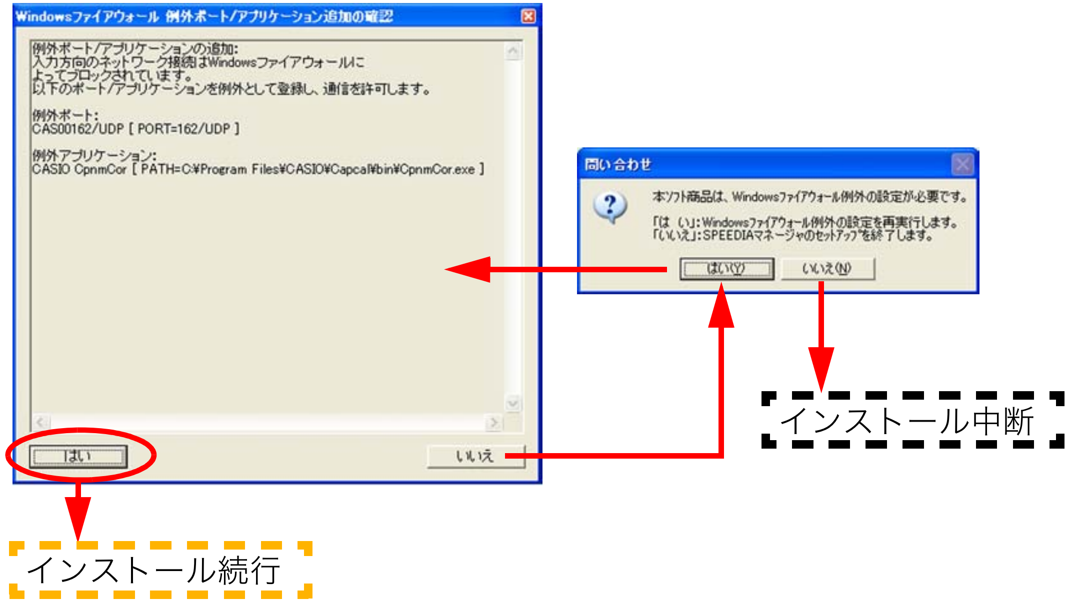
● SPEEDIAマネージャ　ファイル コピーの開始

現在の設定を確認し「次へ」ボタンをクリックします。

注意

- Windows XP SP2/Server 2003 SP1以降/Vista/Server 2008/7で「Windowsファイアウォール」を「有効」に設定している場合

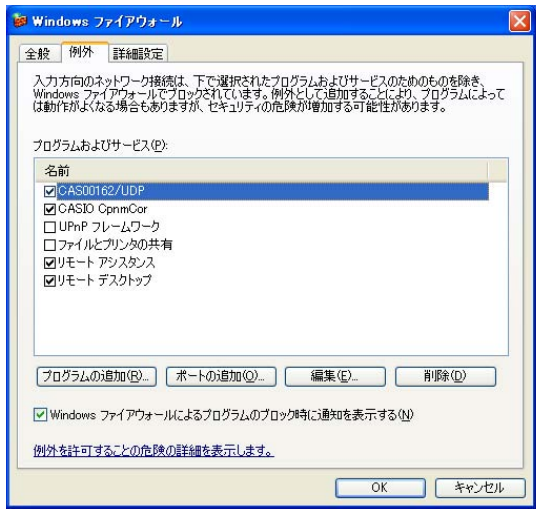
  SPEEDIAマネージャのインストール中、ポートやプログラムの登録をするため、以下のダイアログボックスを表示します。
  「はい」を選択してインストールを続行します。「いいえ」を選択するとインストールを中断します。



- インストールを続行すると、Windowsファイアウォールに下記の例外設定が行われます。

  [例外ポートの設定]
  　名前：CAS00162/UDP
  　ポート番号：162　(UDP)

  [例外プログラムの設定]
  　名前：CASIO CpnmCor
  　パス：C:¥Program Files¥CASIO¥Capcal¥bin¥CpnmCor.exe
  　　　└パスのドライブ名は環境により異なる場合があります。



※ Windowsファイアウォールの設定で、この例外設定を無効にすることができますが、その場合本プログラムは正常に動作しません。
※ SPEEDIAマネージャの再インストール時は「Windowsファイアウォール」に関する設定は行われません。

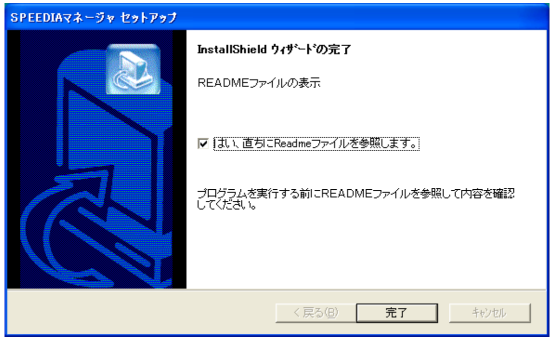


図6-27

●SPEEDIAマネージャ　InstallShield ウィザードの完了

図 6-27 が表示されたら「完了」ボタンをクリックします。メモ帳などのアプリケーションでReadme.txtが開きます。読み終わったらReadme.txtを閉じます。

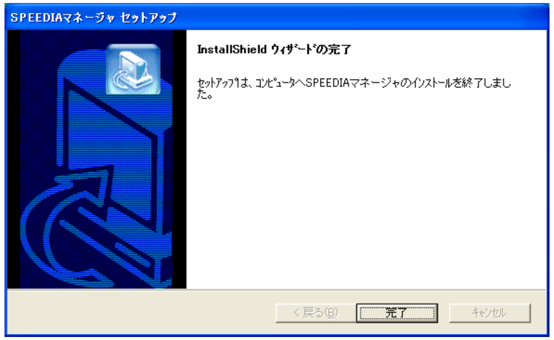


図6-28

図6-28が表示されたら、「完了」ボタンをクリックしてSPEEDIAマネージャのセットアップを終了します。

SPEEDIAマネージャのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。

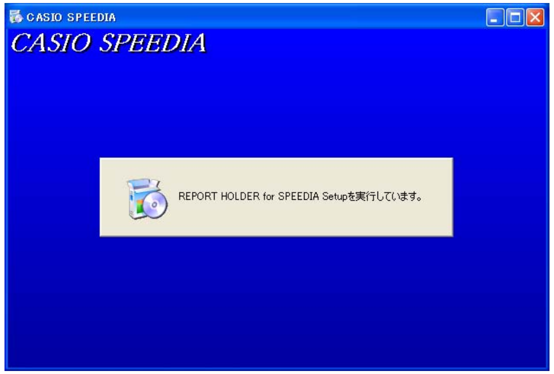


図6-29

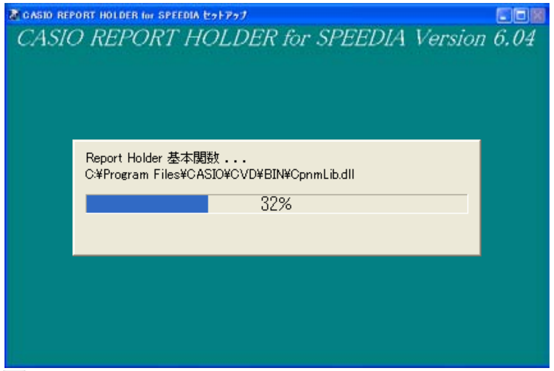


図6-30



図6-31

●REPORT HOLDER for SPEEDIA　セットアップ

REPORT HOLDER for SPEEDIAのセットアップを開始します。

ポイント　図6-29から図6-31の画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「インストールするプログラムの選択」画面で「REPORT HOLDER for SPEEDIA」選択時に表示されます。

●REPORT HOLDER for SPEEDIA　InstallShield ウィザードの完了

図6-31が表示されたら「完了」ボタンをクリックします。メモ帳などのアプリケーションでReadme.txtが開きます。読み終わったらReadme.txtを閉じます。

REPORT HOLDER for SPEEDIA のセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。

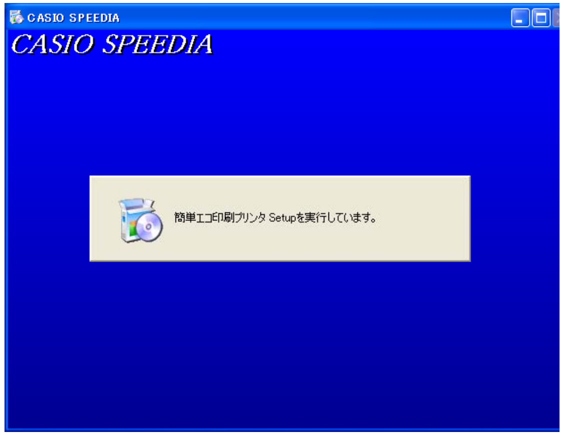


図6-32

●簡単エコプリンタ セットアップ

簡単エコプリンタのセットアップを開始します。

●Windowsロゴ／デジタル署名の確認

ファイルのコピーが開始される前に次のような画面が表示されることがあります。



図6-33

※ Windows Vista/Server 2008/7の場合

図 6-33 が表示されることがあります。「インストール」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

※ Windows XP/Server 2003の場合

図6-34が表示されることがあります。「続行」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

※ Windows 2000の場合

図6-35が表示されることがあります。「はい」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

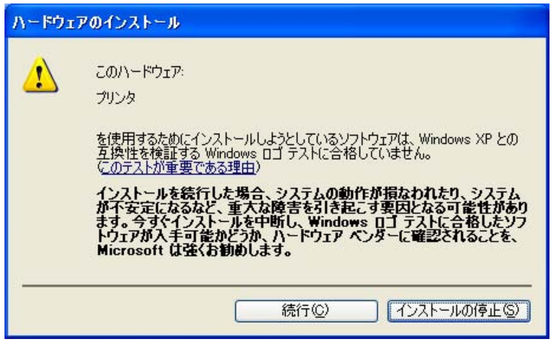


図6-34



図6-35

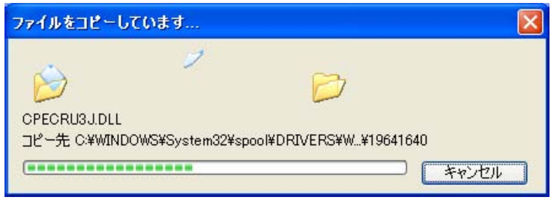


図6-36

● **ファイルのコピー**

設定した内容に基づいて、ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。
確認のためのダイアログボックスがいくつか表示されることがありますが、各ダイアログボックスのメッセージに従ってセットアップを進めてください。



図6-37

● **通常使うプリンタに設定**

ファイルのコピーの後、図6-37が表示されます。簡単エコ印刷をご利用する場合は通常使うプリンタに設定する必要がありますので、「はい」をクリックしてください。
「いいえ」を選択すると簡単エコ印刷を利用できません。

簡単エコプリンタのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。

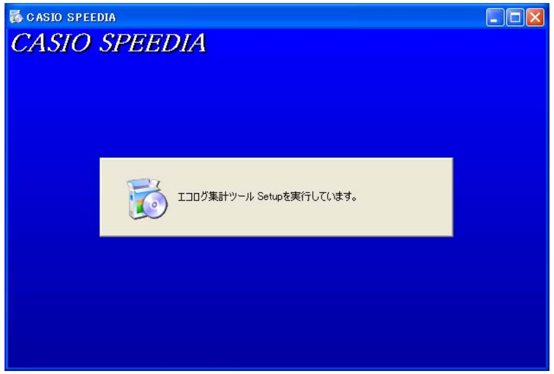


図6-38

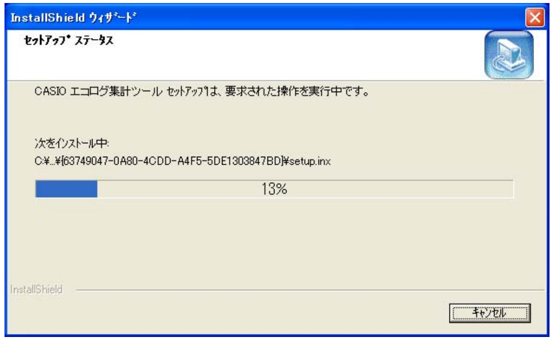


図6-39

●エコログ集計ツール　セットアップ

エコログ集計ツールのセットアップを開始します。
図6-38、図6-39が表示され、エコログ集計ツールのセットアップは終了します。

ポイント 図6-38、図6-39の画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「インストールするプログラムの選択」画面で「エコログ集計ツール」選択時に表示されます。

エコログ集計ツールのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。

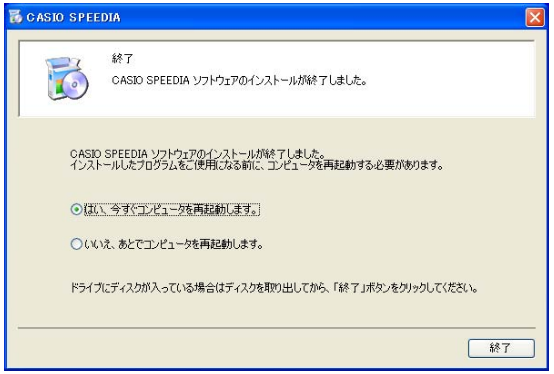


図6-40

● セットアップの完了

図6-40が表示されたら「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、「終了」ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



図6-41

図6-41が表示されたときは、「終了」ボタンをクリックしてセットアップを終了します。

以上でソフトウェアのセットアップは完了です。
プリンタをご使用になる前に、CD-ROMに収録の各種PDFマニュアルをよく読んでご活用ください。

7. ネットワークセットアップ（Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7）



図7-1

●プリンタセットアップ方法の選択

プリンタをネットワーク接続する場合、「ネットワークセットアップ」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

注意 Windows 98/MeではCP-LPRを使用してネットワーク上のプリンタと接続します。

☞ **8. ネットワークプリンタのセットアップ（Windows 98/Me）（34 ページ）**をご覧ください。



図7-2

●プリンタ検索

近くのネットワークプリンタ（同一サブネット内のLANに接続されているプリンタ）の検索が始まります。使用可能なプリンタが見つかるとリストビューに表示されます。
使用可能なプリンタが複数見つかった場合は、それぞれのマシン名またはIPアドレスを確認し、使用するプリンタを選択します。
使用可能なプリンタが見つからない場合、またはサブネット外のプリンタを使用する場合は「マシン名またはIPアドレスを指定」を選択し、エディットボックスに使用するプリンタのマシン名またはIPアドレスを入力して「検索」ボタンをクリックします。

プリンタのIPアドレスは､「ネットワーク設定印刷」☞ **ユーザーズマニュアル ネットワーク編 1.4 ネットワーク設定印刷について（17ページ）**で確認してください。

ポート名の変更などを行う場合は「ポートの設定を変更する」をチェックして「次へ」ボタンをクリックすると ☞ **ポートの設定（31 ページ）**へ進みます。

ポートの設定を変更しない場合は「ポートの設定を変更する」をチェックせず「次へ」ボタンをクリックすると ☞ **プリンタの設定（31 ページ）**へ進みます。



図7-3

● ポートの設定

「ポート名」、「マシン名またはIPアドレス」、「SNMPステータスを有効にする」、「コミュニティ名」、「SNMPデバイスインデックス」を設定します。

「次へ」ボタンをクリックするとポートを作成し、プリンターの設定へ進みます。



図7-4

● プリンタの設定

「プリンタ名」、「ポート」、「通常使うプリンタに設定」、「コメント」、「場所」を設定します。
「プリンタ名」に設定した名称がインストール済みプリンタ名と重複した場合、入力名の末尾に“(コピー１)”などが付加されて作成されます。
「ポート」は、プリンタ検索で設定したポートが表示されます。
「コメント」、「場所」に設定した名称は、SPEEDIAマネージャのプリンタリスト表示やプリンタフォルダ（詳細表示の場合）に表示されます。

「次へ」ボタンをクリックするとインストールを開始します。



図7-5

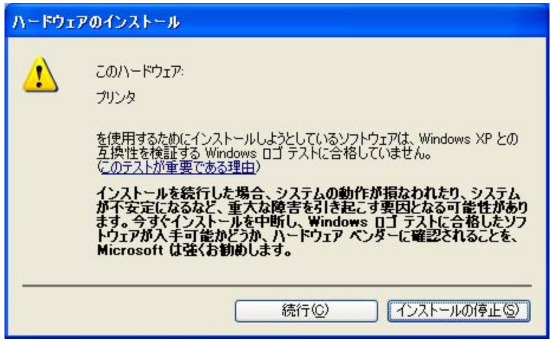


図7-6

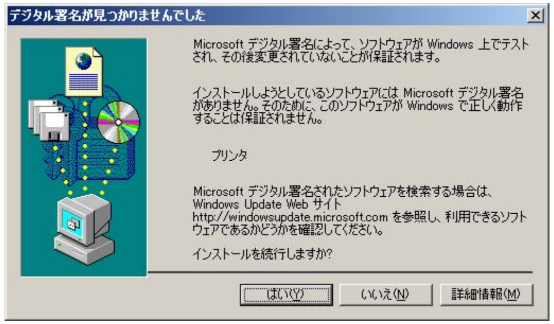


図7-7

●Windowsロゴ／デジタル署名の確認

ファイルのコピーが開始される前に次のような画面が表示されることがあります。

※ Windows Vista/Server 2008/7の場合

図 7-5 が表示されることがあります。「インストール」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

※ Windows XP/Server 2003の場合

図7-6が表示されることがあります。「続行」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

※ Windows 2000の場合

図7-7が表示されることがあります。「はい」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

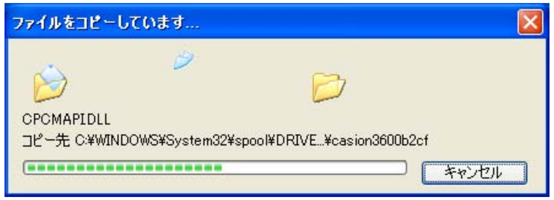


図7-8

● ファイルのコピー

設定した内容に基づいて、ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。
確認のためのダイアログボックスがいくつか表示されることがありますが、各ダイアログボックスのメッセージに従ってセットアップを進めてください。

プリンタドライバのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。☞ 20ページ

8. ネットワークプリンタのセットアップ（Windows 98/Me）



図8-1

● セットアップ方法の選択

Windows 98/Meでプリンタをネットワーク接続する場合、CP-LPRを使用します。
「ネットワークプリンタのセットアップ」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

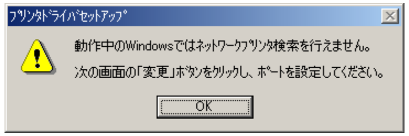


図8-2

図8-2が表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。



図8-3

● プリンタ セットアップ

「変更」ボタンをクリックします。

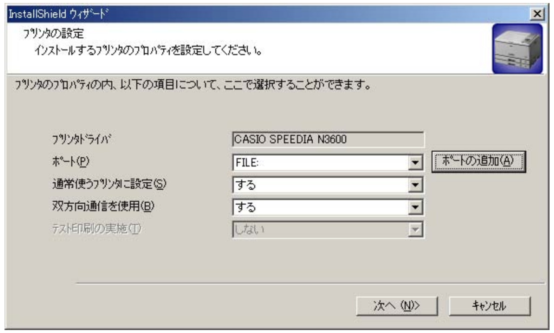


図8-4

● **プリンタの設定**

「ポートの追加」ボタンをクリックします。



図8-5

● **プリンタポートの選択**

「CP-LPR」を選択して「OK」ボタンをクリックします。

● CP-LPRの設定

プリンター覧から使用するプリンタのIPアドレスを選択し「選択」ボタンをクリックします。

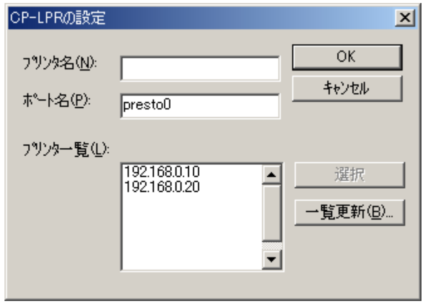


図8-6

選択したプリンタのIPアドレスが「プリンタ名」に表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。

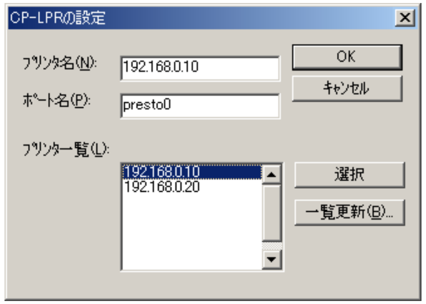


図8-7

● プリンタの設定

「ポート」がCP-LPRで設定したものになります。「次へ」ボタンをクリックします。

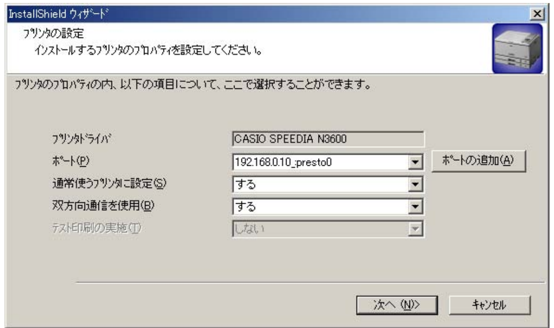


図8-8



図8-9

● **プリンタ セットアップ**

「プリンタの名前」を入力します。セットアップを行うプリンタに関する「プロパティ」の表示内容を確認して「次へ」ボタンをクリックします。

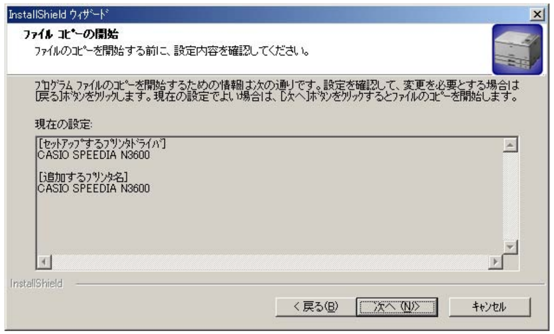


図8-10

● **ファイル コピーの開始**

「現在の設定」の表示内容を確認して「次へ」ボタンをクリックします。



図8-11

● **ファイルのコピー**

設定した内容に基づいて、ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。

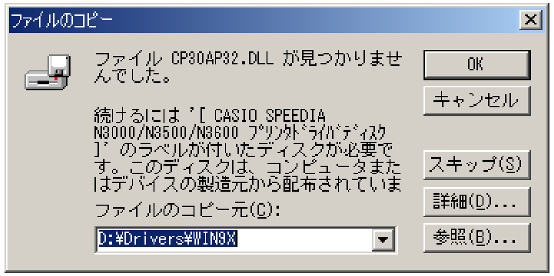


図8-12

ファイルのコピーが開始された後、図8-12が表示されたときは「参照」ボタンをクリックします。CD-ROM内の￥Drivers¥WIN9Xフォルダを「ファイルのコピー元」に指定して「OK」ボタンをクリックします。

プリンタドライバのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。☞ 20ページ

CP-LPRの注意事項などがCD-ROMの¥CP-LPR¥Readme.txtに記載されていますので参照してください。

9. USB セットアップ（Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7）



図9-1

●プリンタセットアップ方法の選択

プリンタをUSB接続する場合、「USBセットアップ」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

注意 このあと指示が表示されるまで、USBケーブルは接続せずにプリンタの電源をOFFにしておいてください。

プリンタドライバをインストールする準備を行います。このとき次の画面が表示されることがあります。

※ Windows Vista/Server 2008/7の場合

図9-2が表示されることがあります。「インストール」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

※ Windows XP/Server 2003の場合

図9-3が表示されることがあります。「続行」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

※ Windows 2000の場合

図9-4が表示されることがあります。「はい」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。



図9-2

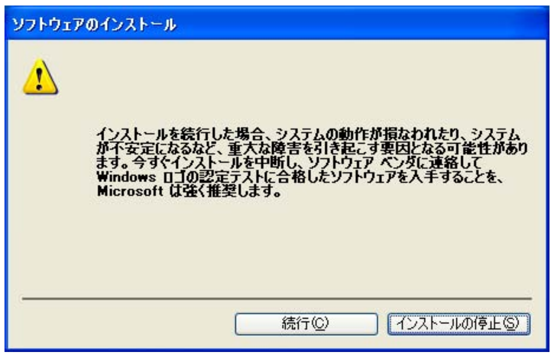


図9-3

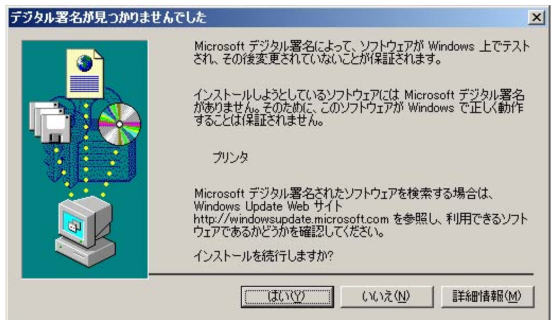


図9-4

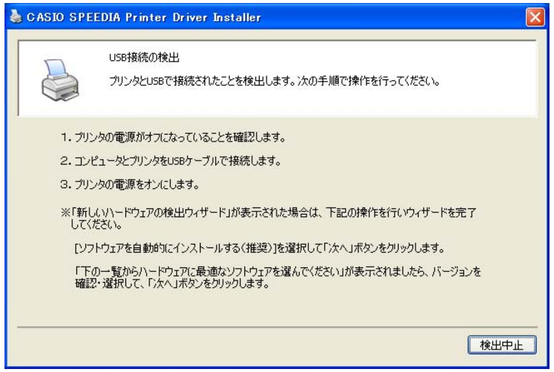


図9-5

● USB接続の検出

「USB接続の検出」（図9-5）が表示されたら、次の操作を行ってください。

1. プリンタの電源がオフになっていることを確認します。
2. コンピュータとプリンタをUSBケーブルで接続します。
3. プリンタの電源をオンにします。

プリンタの電源をONにしてしばらくすると、プリンタがUSBで接続されたことを確認して次へ進みます。

このとき「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始することがあります。
☞ **※「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されたときは...（45 ページ）**の操作を行ってください。

図7-5、図7-6、図7-7**（32ページ）**の画面が表示された場合、本文の操作手順に従ってインストールを継続してください。

図 9-5 の画面が表示されたままの場合は、☞ **※ USB 接続の検出画面が閉じないときは...（44 ページ）**の操作を行ってください。

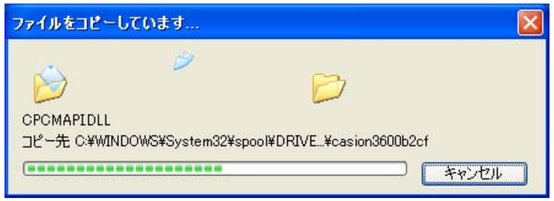


図9-6

● ファイルのコピー

ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。
プリンタドライバのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。☞ **20ページ**

● ファイルのコピー元の指定

ファイルのコピーが開始された後、次のような画面が表示されることがあります。

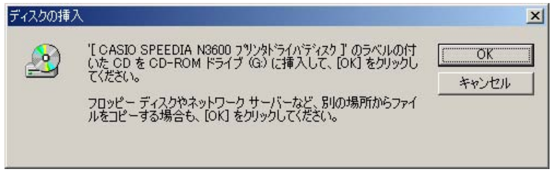


図9-7

図9-7が表示されたときは「OK」ボタンをクリックします。

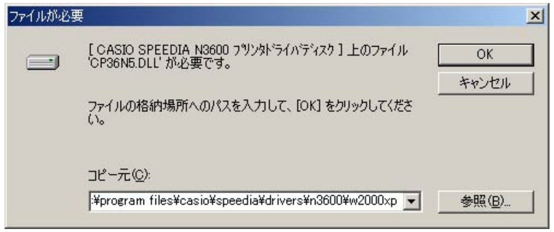


図9-8

図9-8が表示されたら「参照」ボタンをクリックします。x86 Windowsの場合はWindowsドライブの ¥Program Files¥CASIO¥SPEEDIA¥Drivers¥N3600¥W2000XP、x64 Windows の場合は Windows ドライブの ¥Program Files¥CASIO¥SPEEDIA¥Drivers¥N3600¥Winx64 を「コピー元」に指定して「OK」ボタンをクリックします。

プリンタドライバのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。☞ 20ページ

10.USB 接続セットアップ（Windows Me）



図10-1

● セットアップ方法の選択

Windows MeでプリンタをUSB接続する場合、「USB接続セットアップ」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

注意 このあと指示が表示されるまで、USBケーブルは接続せずにプリンタの電源をOFFにしておいてください。



図10-2

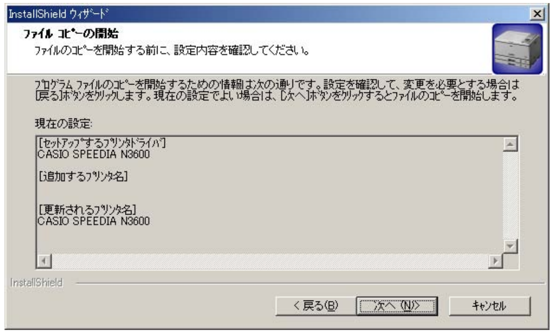


図10-3

※ インストールするプリンタがUSB接続で登録済みの場合は. . .

USB 接続で登録済みのプリンタをコンピュータにインストールする場合は、プリンタを追加作成するか、上書きして更新するか確認する画面が表示されます。（図10-2）

・ **プリンタを追加する場合**

新たに別のプリンタをUSB接続する場合は「いいえ」ボタンをクリックします。

☞ ●USBプリンタ接続の検出（43 ページ）へ進みます。

同一のプリンタを使用して、USBポートに設定されたプリンタを複数作成することはできません。

・ **プリンタドライバを更新する場合**

プリンタドライバの更新のみを行う場合は「はい」ボタンをクリックします。

「ファイル コピーの開始」（図10-3）が表示されたら「次へ」ボタンをクリックします。

以降はマニュアルセットアップと同じ操作です。（☞ ●ファイル コピーの開始（37 ページ））



図10-4

● ファイルのコピー

ファイルのコピーが実行されます。

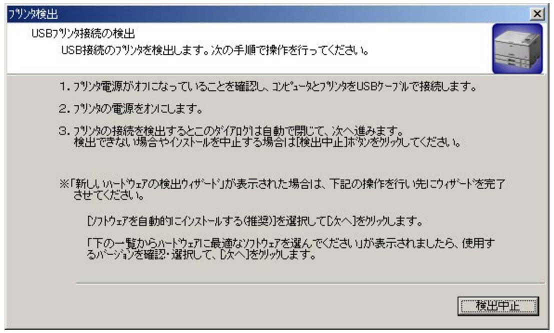


図10-5

● USBプリンタ接続の検出

「USBプリンタ接続の検出」（図10-5）が表示されたら、次の操作を行ってください。

1. プリンタの電源がオフになっていることを確認し、コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続します。
2. プリンタの電源をオンにします。

プリンタの電源をONにしてしばらくすると、プリンタがUSBで接続されたことを確認して次へ進みます。

43ページの画面が表示されたままの場合は、☞ **※USB接続の検出画面が閉じないときは...（44ページ）** の操作を行ってください。

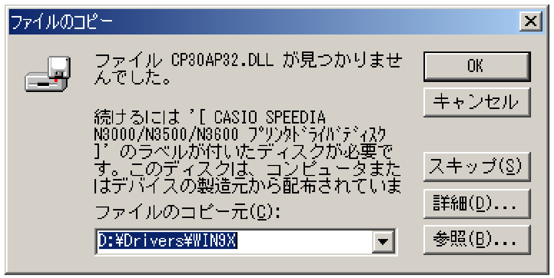


図10-6

● ファイルのコピー元の指定

ファイルのコピーが開始された後、次のような画面が表示されることがあります。

図10-6が表示されたら「参照」ボタンをクリックします。CD-ROM内の ¥Drivers¥WIN9Xフォルダを「ファイルのコピー元」に指定して「OK」ボタンをクリックします。

プリンタドライバのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。☞ **20ページ**



図10-7

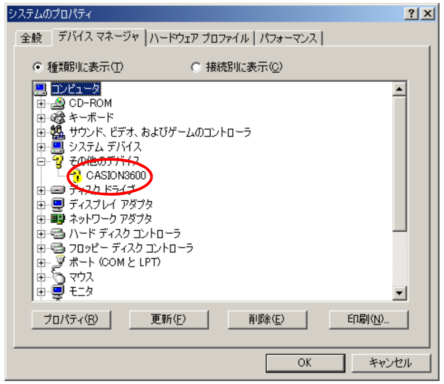


図10-8

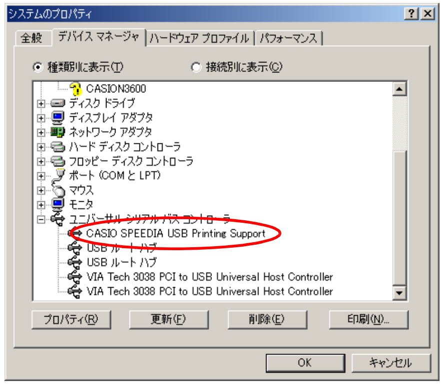


図10-9

※ USB接続の検出画面が閉じないときは...

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7の場合

1. 「検出中止」ボタンをクリックして、セットアップをキャンセルします。
2. プリンタの電源をOFFにしてUSBケーブルを抜きます。
3. コンピュータを再起動します。

Windows Me の場合

1. 「検出中止」ボタンをクリックして、セットアップをキャンセルします。
USBケーブルは抜かずに接続したままにします。
2. [コントロール パネル] – [システム] – [デバイス マネージャ] を開きます。(図10-7)
3. [その他のデバイス] に“CASION3600”がある場合はこれを削除します。(図10-8)
4. [ユニバーサル シリアル バス コントローラ] に“CASIO SPEEDIA USB Printing Support”がある場合はこれを削除します。(図10-9)
5. プリンタの電源をOFFにしてUSBケーブルを抜きます。
6. コンピュータを再起動します。

☞ **USBケーブルを使ってプリンタをご使用いただく場合のご注意(5ページ)**を確認し、再度
☞ **6. セットアップの実行(11ページ)**からセットアップしてください。

※「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されたときは...

Windows XP/Server 2003の場合

Windows XPでServicePack2以降、Windows Server 2003でServicePack1以降をご使用の場合、図10-10が表示されることがあります。「いいえ、今回は接続しません」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

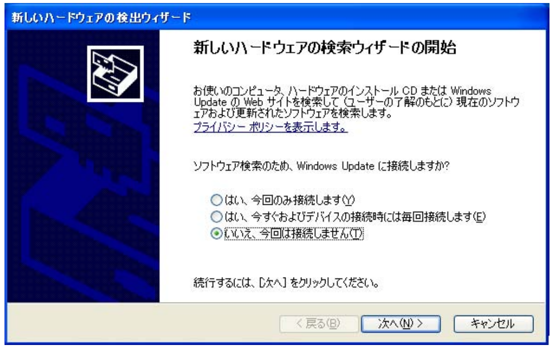


図10-10

図10-11が表示されたら、「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



図10-11

図10-12「下の一覧からハードウェアに最適なソフトウェアを選んでください。」が表示されたら、バージョンを確認し最新のプリンタドライバを選択して「次へ」ボタンをクリックします。



図10-12

ポイント 「場所」に Win9x を含むファイル（例 d:¥drivers¥win9x¥cp30w9m.inf）は Windows 98/Me用のプリンタドライバです。選択しないでください。

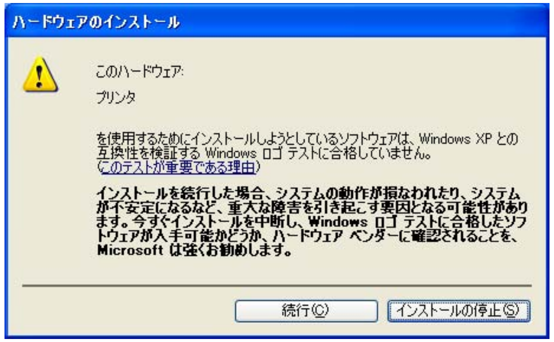


図10-13

図10-13が表示されたら、「続行」ボタンをクリックします。



図10-14

図10-14「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

プリンタがUSBケーブルで接続されたことを確認すると、セットアップを続行します。

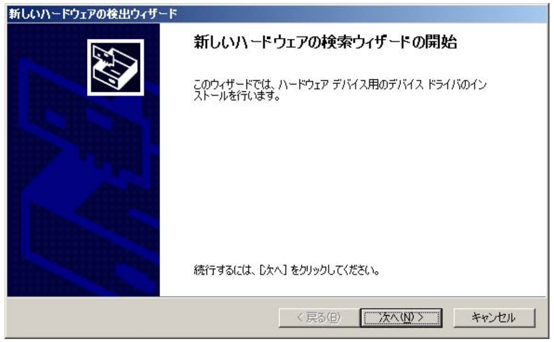


図10-15



図10-16



図10-17

Windows 2000の場合

図10-15「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示されたら、「次へ」ボタンをクリックします。

図10-16「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」が表示されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

図10-17「ドライバ ファイルの特定」が表示されたら、「場所を指定」をチェックして「次へ」ボタンをクリックします。

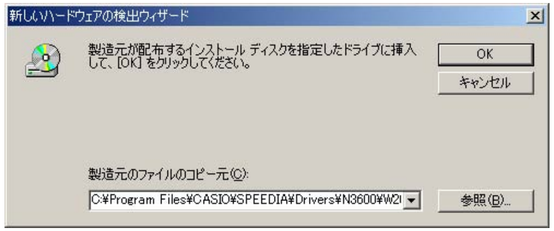


図10-18

図10-18が表示されたら「参照」ボタンをクリックします。インストール先のフォルダ（☞ 図6-7 **13ページ**）の下位にある¥Drivers¥N3600¥W2000XP¥CP36NT5.INFを指定して「OK」ボタンをクリックします。



図10-19

図10-19「ドライバ ファイルの検索」が表示されたら「次へ」ボタンをクリックします。

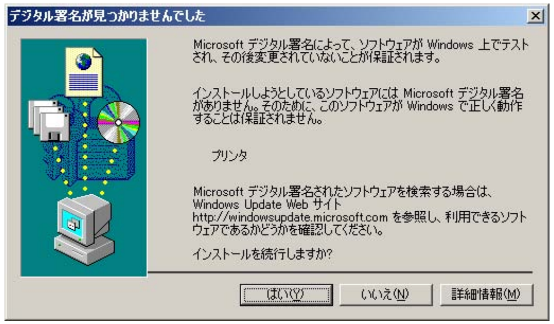


図10-20

図10-20のダイアログボックスが表示されたら「はい」ボタンをクリックします。



図10-21

「図 10-21 新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

プリンタがUSBケーブルで接続されたことを確認すると、セットアップを続行します。

11.マニュアルセットアップ（Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7）

ここでは例としてWindows XPで標準TCP/IPポートをマニュアル設定する操作を行います。
Windows 2000/Server 2003/Vista/Server 2008/7でも基本的な流れは同様です。
マニュアルセットアップでUSBポートを作成することはできません。USBセットアップを行ってください。



図11-1

●セットアップ方法の選択

プリンタフォルダに表示されるプリンタ名やポートをマニュアルで設定する場合、「マニュアルセットアップ」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



図11-2

●プリンタの設定

「プリンタ名」、「ポート」、「通常使うプリンタに設定」、「コメント」、「場所」を設定します。
「プリンタ名」に設定した名称がインストール済みプリンタ名と重複した場合、入力名の末尾に“（コピー１）”などが付加されて作成されます。
「ポート」はプリンタへ出力するポートを選択します。登録済みのポートはコンボボックスで選択できます。
「コメント」、「場所」に設定した名称は、SPEEDIAマネージャのプリンタリスト表示やプリンタフォルダ（詳細表示の場合）に表示されます。

使用するプリンタへ出力するポートが表示されない場合は「ポートの追加」ボタンをクリックします。



図11-3

● **プリンタポートの選択**

追加するポートを選択して「OK」ボタンをクリックします。
標準TCP/IPポートを使用する場合は「Standard TCP/IP Port」を選択します。

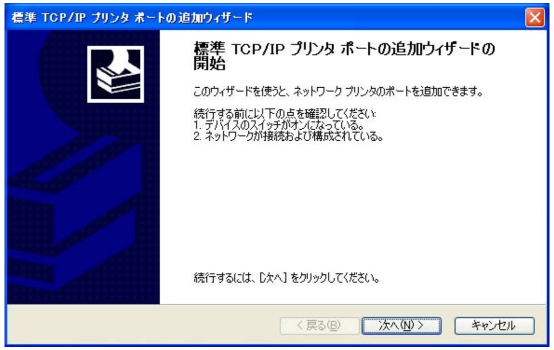


図11-4

「標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード」が表示されます。画面の指示に従ってウィザードを完了します。



図11-5

● **プリンタの設定**

ウィザードで追加したポートが設定されます。「次へ」ボタンをクリックするとインストールを開始します。



図11-6

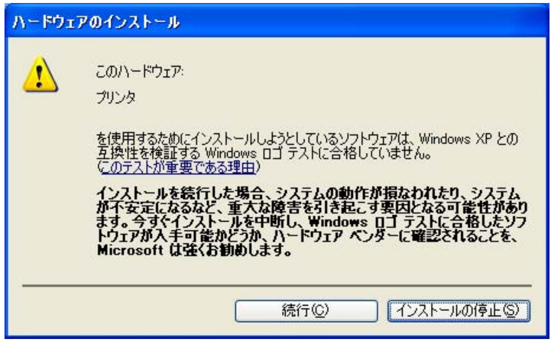


図11-7

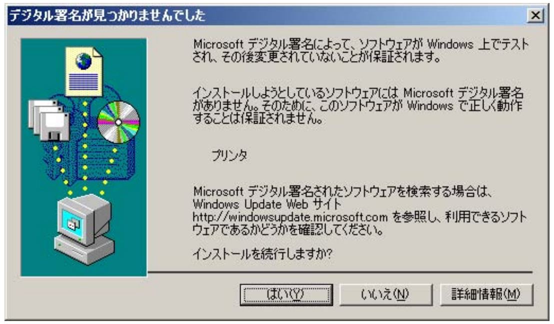


図11-8

● Windowsロゴ／デジタル署名の確認

ファイルのコピーが開始される前に次のような画面が表示されることがあります。

※ Windows Vista/Server 2008/7の場合

図11-6が表示されることがあります。「インストール」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

※ Windows XP/Server 2003の場合

図11-7が表示されることがあります。「続行」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

※ Windows 2000の場合

図11-8が表示されることがあります。「はい」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

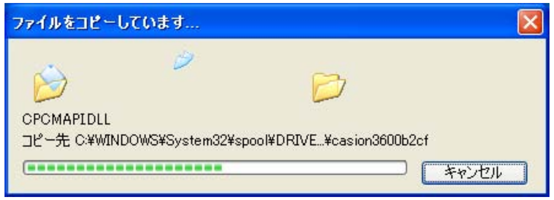


図11-9

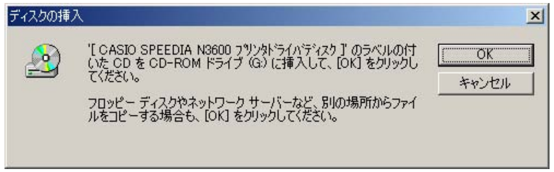


図11-10

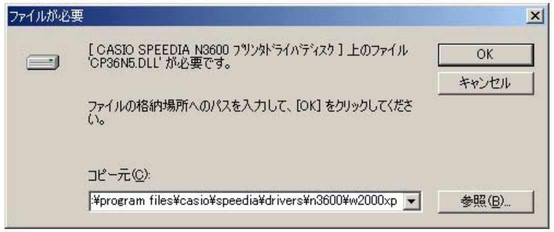


図11-11

● ファイルのコピー

設定した内容に基づいて、ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。
確認のためのダイアログボックスがいくつか表示されることがありますが、各ダイアログボックスのメッセージに従ってセットアップを進めてください。

● ファイルのコピー元の指定

ファイルのコピーが開始された後、次のような画面が表示されることがあります。

図11-10が表示されたときは「OK」ボタンをクリックします。

図11-11が表示されたら「参照」ボタンをクリックします。x86 Windowsの場合はWindowsドライブの ¥Program Files¥CASIO¥SPEEDIA¥Drivers¥N3600¥W2000XP、x64 Windows の場合はWindowsドライブの¥Program Files¥CASIO¥SPEEDIA¥Drivers¥N3600¥Winx64を「コピー元」に指定して「OK」ボタンをクリックします。

プリンタドライバのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。☞ 20ページ

12.マニュアルセットアップ（Windows 98/Me）

Windows 98/Me で CP-LPR ポートをマニュアル設定する操作は **8. ネットワークプリンタのセットアップ（Windows 98/Me）（34 ページ）** と同じです。
マニュアルセットアップでUSBポートを作成することはできません。USBセットアップを行ってください。



図12-1

● **セットアップ方法の選択**

プリンタフォルダに表示されるプリンタ名やポートをマニュアルで設定する場合、「マニュアルセットアップ」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



図12-2

● **プリンタ セットアップ**

プリンタフォルダに表示されるプリンタの名前を入力します。
ポートなどの設定を変更する場合は「変更」ボタンをクリックします。
変更しない場合は「次へ」ボタンをクリックし、「ファイル コピーの開始」（図12-7）へ進みます。

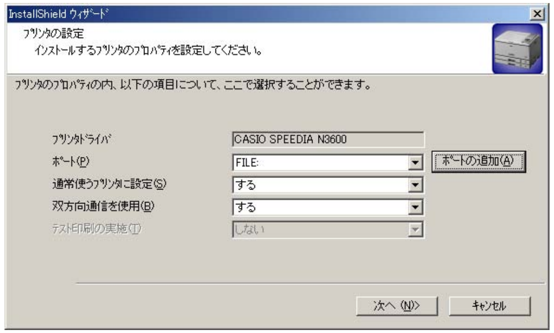


図12-3

● **プリンタの設定**

「ポート」、「通常使うプリンタに設定」、「双方向通信を使用」を設定します。
使用プリンタへ出力するポートが表示されない場合は「ポートの追加」ボタンをクリックします。
ポートの追加を行わないときは、「次へ」ボタンをクリックしてプリンタ セットアップ（図 12-6）へ進みます。

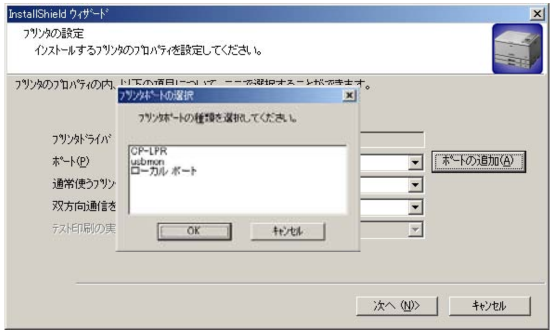


図12-4

● **プリンタポートの選択**

プリンタポートの選択（図 12-4）が開きます。追加するポートを選択して「OK」ボタンをクリックすると、ポートを追加する処理が開始します。画面の指示に従って完了してください。



図12-5

● **プリンタの設定**

追加したポートが設定されます。「次へ」ボタンをクリックします。



図12-6

●プリンタ セットアップ

「プロパティ」で表示されている各設定を確認し「次へ」ボタンをクリックします。

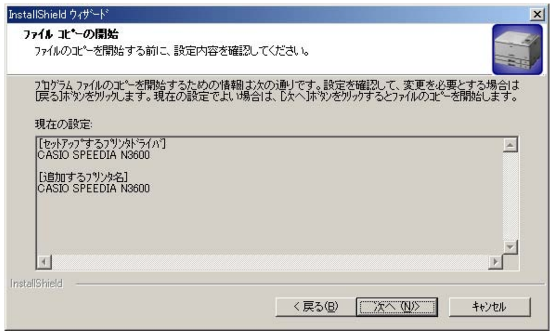


図12-7

●ファイル コピーの開始

「現在の設定」の表示内容を確認して「次へ」ボタンをクリックします。



図12-8

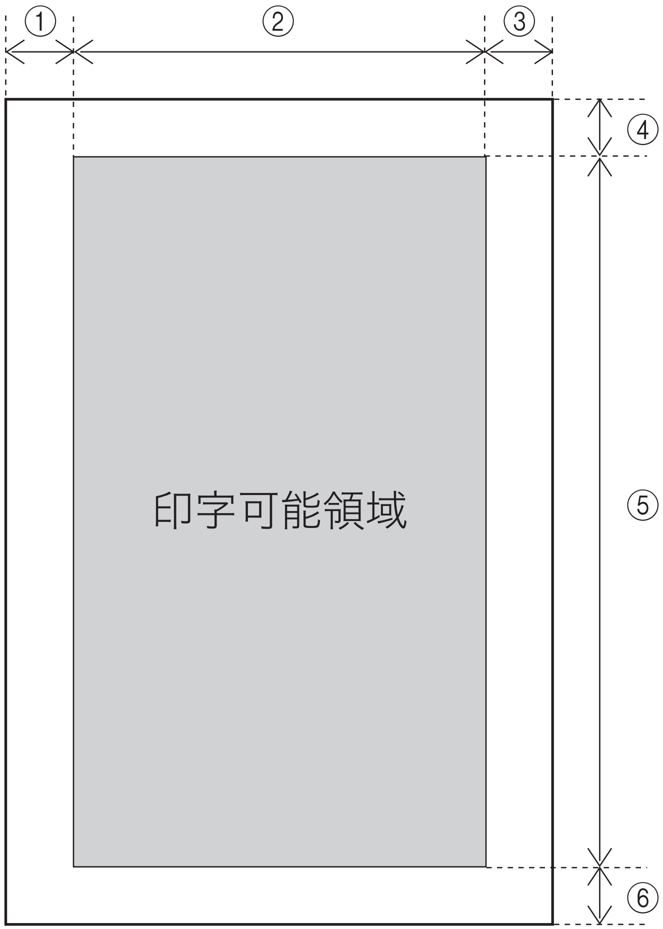
●ファイルのコピー

設定した内容に基づいて、ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。
確認のためのダイアログボックスがいくつか表示されることがありますが、各ダイアログボックスのメッセージに従ってセットアップを進めてください。

プリンタドライバのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。☞ 20ページ

付録1.印字領域

各用紙サイズにおける最大印字可能領域は以下の通りです。



[単位：mm]

	①	②	③	④	⑤	⑥
A3	5.0	287	5.0	5.0	410	5.0
B4	5.0	247	5.0	5.0	354	5.0
A4	5.0	200	5.0	5.0	287	5.0
B5	5.0	172	5.0	5.0	247	5.0
A5	5.0	138	5.0	5.0	200	5.0
Letter (LT)	5.0	206	5.0	5.0	269	5.0
はがき	5.0	90	5.0	5.0	138	5.0

[単位：ドット　600dpi時]

	①	②	③	④	⑤	⑥
A3	120	6776	120	120	9680	120
B4	120	5832	120	120	8360	120
A4	120	4720	120	120	6776	120
B5	120	4060	120	120	5832	120
A5	120	3256	120	120	4720	120
Letter (LT)	120	4860	120	120	6360	120
はがき	120	2122	120	120	3256	120

[単位：ドット　300dpi時]

	①	②	③	④	⑤	⑥
A3	60	3388	60	60	4840	60
B4	60	2916	60	60	4180	60
A4	60	2360	60	60	3388	60
B5	60	2030	60	60	2916	60
A5	60	1628	60	60	2360	60
Letter (LT)	60	2430	60	60	3180	60
はがき	60	1061	60	60	1628	60

＊ アプリケーションによっては上記最大印字領域まで印刷できないことがあります。

＊ 長尺紙（A3サイズより長い用紙）は① , ③ , ④の余白を10mm以上、⑥の余白を20mm 以上とって印刷してください。

付録2.メモリ全般について

本プリンタは標準で128MBのメモリを内蔵しています。
優れた機能をご使用いただくためにメモリを増設することができます。

増設用メモリモジュール（オプション）

メモリの増設に、128MBの増設用メモリモジュールを１枚追加搭載することができます。（最大256MB）

品　名	型　番
増設用メモリモジュール（128MB）	N-ＳＤＲ128M

＊本プリンタは標準メモリ（128MＢ）でご使用いただけますが、より快適な印刷速度を確保するために、メモリを増設することを推奨します。また、オプション装置を接続した場合や印刷データによって、メモリを増設することで印刷速度が向上する場合があります。メモリサイズのガイドラインは次の通りです。

		印刷書式	
片面/両面	用紙サイズ	標準設定	写真・イメージやプレゼンテーション
片面	A4	標準（128MB）	+128MB（計 256MB）
	A3	標準（128MB）	+128MB（計 256MB）
両面	A4	標準（128MB）	+128MB（計 256MB）
	A3	標準（128MB）	+128MB（計 256MB）

長尺紙を印刷する場合

		印刷書式	
片面/両面	用紙サイズ	標準設定（高速）	標準設定（高精細）
片面	長尺紙 297x1200mm	標準※1（128MB）	+128MB（計256MB）

※1 長尺紙を連続印刷する場合は128MB（計256MB）のメモリ追加を推奨します。

お問い合わせ窓口

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ

修理の内容・方法・期間・費用など詳しくは下記までお問い合わせください。

市内通話料金でOK ナビダイヤル® **0570-033066**　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7243

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ

市内通話料金でOK ナビダイヤル® **0570-066044**　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7232

カシオテクノ株式会社　カスタマーコンタクトセンター
<受付時間>月曜日〜土曜日　AM9:00〜PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ

お買上の販売店および弊社営業所までお問い合わせください。

インターネット・インフォメーション

プリンタトップ
各種ドライバ類・製品情報などを提供しております。
http://casio.jp/ppr/

FAQ
お問い合わせの多いご質問と答えをホームページに掲載しておりますのでご活用ください。
http://casio.jp/support/ppr/faq

SPEEDIA
ユーザーズマニュアル　セットアップ編

2011年7月23日　第５版発行

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2
カシオ電子工業株式会社